

1 □にあてはまることばを書きましょう。

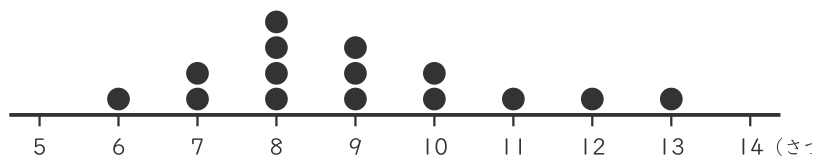
データの中で、もっとも多く出てくる値を **さいひんち 最頻値** という

データを大きさのじゅんにならべたとき、真ん中にくる値を **中央値** という

平均値、**さいひんち 最頻値**、中央値のように、データを代表する値を **代表値** という

2 15人が1か月に読んだ本の数（さつ）です。代表値をもとめましょう。

6 7 7 8 8 8 8 9 9 9 10 10 11 12 13



平均値 **9** さつ **さいひんち 最頻値 8** さつ 中央値（8番目の値） **9** さつ

3 データの個数が偶数のときの中央値は、真ん中の2つの値の平均値です。つぎのデータの中央値をもとめましょう。

3、5、6、8、9、12 **7** 10、12、15、15、18、20、22、25 **16.5**

2、4、4、7、9、10 **5.5** 1組のソフトボール投げ（20人） **25** m

おうちの方へ

- 最頻値はドットプロットでいちばん高く積まれた値、中央値は小さいじゅんにならべた真ん中の値です。15個なら8番目の値。
- データが偶数個（20個）のときは、10番目と11番目の平均値が中央値です。1組は $(25+25) \div 2 = 25\text{m}$ 。